



2027年2月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2026年10月14日

上場会社名 株式会社UO Group

上場取引所 東

コード番号 2683 URL <https://www.uog.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有吉 美和

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 兼 経理部長

(氏名) 尾崎 勝弘

TEL 0466-45-9282

半期報告書提出予定日 2026年10月15日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2026年3月1日～2026年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	4,710	1.6	△65	—	△34	—	△33	—
2026年2月期中間期	4,638	△3.4	△26	—	△30	—	△27	—

(注) 包括利益 2027年2月期中間期 △16百万円 (—%) 2026年2月期中間期 △7百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	△13.47	—
2026年2月期中間期	△10.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	3,130	865	27.6
2026年2月期	3,041	903	29.7

(参考) 自己資本 2027年2月期中間期 865百万円 2026年2月期 903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2027年2月期	—	0.00	—	—	—
2027年2月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想 (2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	0.1	70	△20.6	70	△22.4	30	△2.2	11.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規 1 社（社名）株式会社うおや、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年2月期中間期	2,555,856 株	2026年2月期	2,555,856 株
② 期末自己株式数	2027年2月期中間期	32,192 株	2026年2月期	37,192 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年2月期中間期	2,520,131 株	2026年2月期中間期	2,527,414 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(中間連結損益計算書)	5
(中間連結包括利益計算書)	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2026年3月1日から2026年8月31日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、各国の金融・通商政策の動向や地政学リスク等による為替の変動、物価上昇の継続による個人消費の減速懸念等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界におきましても、海外で高まる水産物の需要増加及び漁獲可能性や水産資源管理の枠組み強化に加え、原料相場の上昇、物流・運送業界の2024年問題等に起因する配送費の増加も引き続き見込まれることから、業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは、当中間連結会計期間に3店舗の新規出店を実施したことに加え、当社の非連結子会社である「株式会社うおや」が2026年8月1日付で株式会社魚きんが運営する店舗事業「FOOD & TIME ISETAN YOKOHAMA店」「神戸阪急店」の2店舗及び「業務用（卸売）事業」を譲受けたことにより当中間連結会計期間から連結子会社を含めており、今後、当社グループの収益基盤の安定化及び企業価値のさらなる向上を目指し取り組んでまいりました。

さらに労働環境の一層の整備を図るとともに、教育・研修制度の強化等、従業員の育成にも継続的に取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は47億10百万円（前年同期比1.6%増）、売上総利益は21億18百万円（前年同期比0.5%増）、営業損失は65百万円（前年同期は営業損失26百万円）、経常損失は34百万円（前年同期は経常損失30百万円）となりました。親会社株主に帰属する中間純損失は33百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失27百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、40億69百万円（前年同期比1.9%増）となり、セグメント利益は、2億7百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

（飲食事業）

飲食事業の売上高は、4億33百万円（前年同期比2.7%減）となり、セグメント利益は、0百万円（前年同期比90.2%減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業の売上高は、2億27百万円（前年同期比4.3%増）となり、セグメント利益は、16百万円（前年同期比45.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、31億30百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少して16億53百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ2億10百万円増加して14億77百万円となりました。

（負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加し、22億65百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ59百万円減少して16億20百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ1億86百万円増加して6億45百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、8億65百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年4月14日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	994,122	831,330
売掛金	484,744	500,367
商品	124,711	152,981
貯蔵品	13,568	12,444
その他	156,693	156,050
流動資産合計	1,773,840	1,653,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	612,813	678,526
減価償却累計額	△451,784	△467,418
建物及び構築物（純額）	161,028	211,107
工具、器具及び備品	713,487	745,792
減価償却累計額	△631,178	△622,138
工具、器具及び備品（純額）	82,308	123,653
リース資産	—	10,277
減価償却累計額	—	△3,896
リース資産（純額）	—	6,381
土地	173,733	173,733
建設仮勘定	93,055	153,435
有形固定資産合計	510,125	668,311
無形固定資産		
のれん	—	63,704
その他	11,847	12,568
無形固定資産合計	11,847	76,273
投資その他の資産		
投資有価証券	270,014	296,760
敷金及び保証金	333,850	328,630
保険積立金	85,373	87,680
繰延税金資産	11,233	10,330
その他	45,138	9,757
投資その他の資産合計	745,610	733,158
固定資産合計	1,267,583	1,477,743
資産合計	3,041,424	3,130,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年 2 月28日)	当中間連結会計期間 (2026年 8 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	587,739	453,059
短期借入金	487,000	597,000
1 年内返済予定の長期借入金	115,499	158,692
未払金	263,898	224,413
未払法人税等	22,894	5,034
契約負債	120	236
賞与引当金	19,140	16,779
資産除去債務	1,051	7,238
その他	182,491	158,037
流動負債合計	1,679,834	1,620,491
固定負債		
長期借入金	281,345	475,183
長期預り保証金	67,991	68,171
関係会社支援損失引当金	11,530	—
リース債務	—	7,201
繰延税金負債	42,542	44,581
資産除去債務	55,130	49,909
固定負債合計	458,540	645,047
負債合計	2,138,374	2,265,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	246,063	246,063
利益剰余金	488,514	428,032
自己株式	△40,936	△35,433
株主資本合計	793,641	738,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,407	126,717
その他の包括利益累計額合計	109,407	126,717
純資産合計	903,049	865,380
負債純資産合計	3,041,424	3,130,918

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年 3 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年 3 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
売上高	4,638,217	4,710,354
売上原価	2,530,555	2,592,141
売上総利益	2,107,662	2,118,212
販売費及び一般管理費	2,134,416	2,183,237
営業損失 (△)	△26,753	△65,024
営業外収益		
受取利息	106	183
受取配当金	2,450	3,001
投資有価証券売却益	149	731
受取手数料	127	17
受取協力金	—	30,000
受取補償金	1,545	—
為替差益	—	2,306
その他	2,640	817
営業外収益合計	7,018	37,058
営業外費用		
支払利息	3,353	5,674
支払手数料	4,979	322
為替差損	2,016	—
その他	735	617
営業外費用合計	11,084	6,613
経常損失 (△)	△30,819	△34,579
特別損失		
固定資産除却損	0	467
特別損失合計	0	467
税金等調整前中間純損失 (△)	△30,819	△35,046
法人税、住民税及び事業税	4,588	5,046
法人税等調整額	△8,234	△6,142
法人税等合計	△3,646	△1,096
中間純損失 (△)	△27,173	△33,950
親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△27,173	△33,950

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）	当中間連結会計期間 （自 2026年3月1日 至 2026年8月31日）
中間純損失（△）	△27,173	△33,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,743	17,309
その他の包括利益合計	19,743	17,309
中間包括利益	△7,430	△16,640
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△7,430	△16,640
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△30,819	△35,046
減価償却費	42,786	43,993
のれん償却額	—	881
株式報酬費用	—	5,005
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△966	△2,360
資産除去債務履行差額	△3,347	10,696
受取利息及び受取配当金	△2,556	△3,185
受取協力金	—	△30,000
受取補償金	△1,545	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△149	△731
支払利息	3,353	5,674
為替差損益 (△は益)	2,016	△2,306
固定資産除却損	0	467
売上債権の増減額 (△は増加)	△160,289	△15,623
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,596	△27,145
仕入債務の増減額 (△は減少)	396,848	△134,679
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,469	△35,946
その他の資産の増減額 (△は増加)	△22,045	△6,062
その他の負債の増減額 (△は減少)	159,295	△29,875
小計	398,454	△256,245
利息及び配当金の受取額	2,556	3,185
利息の支払額	△3,560	△6,192
協力金の受取額	—	30,000
補償金の受取額	1,545	—
法人税等の還付額	2,582	1,932
消費税等の還付額	3,540	—
法人税等の支払額	△9,685	△23,079
営業活動によるキャッシュ・フロー	395,432	△250,399
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	800	2,030
投資有価証券の取得による支出	△495	△1,651
有形固定資産の取得による支出	△192,907	△187,712
無形固定資産の取得による支出	—	△4,048
敷金及び保証金の差入による支出	△1,320	△7,087
敷金及び保証金の回収による収入	1,448	8,712
預り保証金の受入による収入	—	180
資産除去債務の履行による支出	—	△9,380
事業譲受による支出	—	△66,000
貸付金の回収による収入	327	8
その他	△5,464	127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△197,612	△264,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	110,000
長期借入れによる収入	100,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△53,383	△62,969
自己株式の取得による支出	△35,280	—
配当金の支払額	△23,516	△24,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,820	322,944
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	385,641	△192,274
現金及び現金同等物の期首残高	701,809	994,122
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	29,483
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,087,451	831,330

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注1）	中間連結 損益計算書 計上額 （注2）
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	3,994,237	445,768	81,944	4,521,949	—	4,521,949
顧客との契約から生じる収益	3,994,237	445,768	81,944	4,521,949	—	4,521,949
その他の収益	—	—	116,267	116,267	—	116,267
外部顧客への売上高	3,994,237	445,768	198,212	4,638,217	—	4,638,217
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	19,564	19,564	△19,564	—
計	3,994,237	445,768	217,776	4,657,781	△19,564	4,638,217
セグメント利益又は損失(△)	244,645	6,697	11,706	263,050	△289,803	△26,753

（注） 1. セグメント利益の調整額△289,803千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△291,003千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	4,069,041	433,845	90,684	4,593,571	—	4,593,571
顧客との契約から生じる収益	4,069,041	433,845	90,684	4,593,571	—	4,593,571
その他の収益	—	—	116,783	116,783	—	116,783
外部顧客への売上高	4,069,041	433,845	207,468	4,710,354	—	4,710,354
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	19,743	19,743	△19,743	—
計	4,069,041	433,845	227,211	4,730,098	△19,743	4,710,354
セグメント利益又は損失(△)	207,213	657	16,978	224,849	△289,874	△65,024

(注) 1. セグメント利益の調整額△289,874千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△291,881千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「鮮魚事業」において、当社の連結子会社である株式会社うおやが事業譲受を行ったことにより、のれんが増加いたしました。当該事象によるのれんの増加額は、64,586千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。